

一般質問



一般質問は、9月27日、28日および29日の3日間、15人の議員によって行われました。質問は、教育や災害対策に関するものをはじめ、市政全般にわたり、活発な議論が展開されました。一般質問は、3面、6面にも掲載されています。

(質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載)



医療・介護の情報連携強化により 街ぐるみのスマート医療の実現を

自民・新政 相原 學

一 秦野名水の活用について (その2)

在宅医療ICTシステム構築モデル事業や本市が進める在宅医療・介護連携情報リスト、在宅サマリーを活用した多職種間の連携により、高齢者が在宅で安心して医療・介護が受けられる医療情報の共有化に取り組んでいく。



赤ちゃんが生まれないまちは 消滅都市へ

民 政 会 阿蘇 佳一

一 責任ある未来について

①秦野赤十字病院へ既に35億4780万円の補助金を投入しているが、分娩休止から1年半、分娩再開のめどは、②八木病院の産婦人科の開設は、③平塚市は半年間、全職員の給与1%カットを行い、子ども・子育て基金や震災対策の財源に充てているが、どうか

①平成29年度には、横浜市立大学の医師が院長に就任することが内定し、おおむね200件から300件程度の分娩を目指す。②常勤医師3人、非常勤医師3人の6人が予定され、できるだけ早期に開院できるよう準備を進める。③職員数の削減や市債残高の縮減など、引き続き行革を推進する。

二 悲劇の検証について

①県立やまゆり園の事件では、植松容疑者は大麻・精神病と診断されながら、医療プログラムや退院後のフォローもなかったが、②埼玉県の16歳の事件、不登校対策など本市の問題行動の現状は、③岩手県のグループホームの災害で9人が亡くなった、早めの避難で



ペットボトル「おいしい秦野の水～丹沢の雫～」



「健康長寿のまち秦野」を目指せ 夜間にAEDが使える体制を

公 明 党 山下 博己

一 健康の駅の推進について

公民館などを交流拠点とした秋田県横手市の健康の駅の取り組みは、利用実人員を把握し、利用者一人一人の運動機能向上の効果を検証した上で、専門職がアドバイスをするなど、市民の健康増進に大きな成果を上げている。本

市でも健康の駅の認証を受け、全市が一体となった質の高い健康増進活動を進めてはどうか。健康の駅の取り組みは参考にすべきであり、健康増進計画の改訂に合わせ、全市の取り組みにつなげるよう、調査・研究したい。要望 健康寿命を延ばす施策は、今後の最重要テーマであり、健康長寿のまち秦野を目指してほしい。

二 AEDの設置について

公共施設では、室内にAEDを設置しているため、夜間や休日には利用できないのが課題である。例えば西庁舎前の24時間営業のコンビニなど、効果的な店舗への設置を進めてはどうか。まず、西庁舎前のコンビニへの設置を試行的な取り組みとして検討した上で、市民の往来が多い



24時間使用可能な店舗へAED設置を



一層の行革推進を (写真は市役所本庁舎)



カルチャーパーク再編整備は 今後の対応こそが重要である

創 泰 クラブ 加藤 剛

一 シティプロモーションについて

8月11日の国民の祝日「山の日」における、本市の取り組みはどうか。市主催事業だけでなく市民力を生かして、おもてなしイベントや山への感謝イベントなど、合計86事業が実施された。日刊紙やテレビ、ラジオでの放送のほか、地域・登山情報を集めた民間雑誌などから情報掲載の依頼があった。要望 市民力の喚起を促すという手法は成功したと思う。引き続きオール秦野での仕掛けを期待する。

二 カルチャーパークについて 問 「秦野の桜」は、本市における大きな観光資源になっている。救えた命であると思うが、どうか。①緊急の不審者対策強化会議で、情報共有、危機管理対策の強化連携を図り、万全な対応をとる。②小・中学校の暴力行為114件、いじめ106件、不登校167人、学校・警察連絡協議会を土台に早期対応に努める。③要配慮者の避難誘導の大切さを痛感し、関係機関との連携など改めて確認する。



カルチャーパークを秦野の顔に



スポーツ・観光資源を生かし 秦野の知名度向上を

自 民 ・ 新 政 小菅 基司

一 有害鳥獣や外来生物の対策について

県内で有害鳥獣被害対策実施隊に猟友会を任命している市町村があるが、本市の考えはどうか。答 猟友会を任命した場合、国の交付金増額などのメリットがあるが、狩猟税の免除などで不公平が生じるといったデメリットもあるため、今後、協議していきたい。要望 鳥獣被害対策として鹿肉でドッグフードの製造などを検討し、また、担い手の育成・確保や保険

などの保障も実施してほしい。二 スポーツ施策について 豊かな自然や地の利を生かし、スポーツを通じて、市の知名度向上を図るため、新たなスポーツ競技大会を開催してはどうか。答 クライミングや自転車など、新たなスポーツ大会の実施には、参加者の安全確保と近隣住民の理解が必要である。スポーツ推進計画に掲げた市独自のイベント開催に向けて調査・研究していきたい。三 県立秦野戸川公園周辺の地域資源(大倉高原山の家等)を活用した観光振興について

県立秦野戸川公園や大倉尾根周辺の観光振興について、どのような構想で推進していくのか。答 総合計画後期基本計画で山岳ハイキングコースの創設を挙げている。大倉高原山の家を拠点とし、県立秦野戸川公園周辺の地域資源を見どころとして盛り込み、一層の観光振興を図っていきたい。

大好評 夏休み子ども議場見学会

子どもたちに、市議会へ親しみをもってもらうため、8月18日(木)に開催しました。当日は、小学4年生から6年生の児童とその保護者11組25人が参加し、正・副議長との名刺交換、議長体験、記念撮影などを行いました。参加者から、「議長席は見通しがよかった」、「正・副議長と名刺交換ができてうれしかった」などの感想が聞かれました。今後も市議会を身近に感じてもらえるような取り組みを行っていきます。



正・副議長と記念撮影



大倉高原山の家を拠点とした観光振興を

みずなし川緑地の右岸だけでなく、左岸も桜並木にできないか。答 右岸側の桜に倒木が発生したため、専門家に調査を委託しており、右岸側と併せて検討したい。意見 桜の時期には民間の団体がイベントを開催して、多くの参加者を集めている。行政側のさらなる支援策として、景観のレベルアップを図るべきである。また、今回のカルチャーパーク再編整備は、市民にとって、安心してスポーツやカルチャーに親しんでもらえるほかに類を見ない総合公園として秦野の顔になった時に初めて成功したと言える。施設を整備して終わりではなく、今後の利用方法や各種ニーズへの対応など、ソフト面の整備が重要である。

用語解説 ※鳥獣被害対策実施隊…鳥獣被害防止特措法に基づき、市町村が被害防止計画に基づく鳥獣の捕獲、防護柵の設置などの実践的活動を担うために設置する組織のことをいいます。 ※健康の駅…地域で健全な健康維持増進活動をリードする施設として、「健康の駅推進機構」から認証された施設のことをいいます。 会派の表記 …「自民党・新政クラブ」は、略称として「自民・新政」と表記しています。